

令和4年度(2022年度)地域づくり夢チャレンジ推進補助金 交付決定一覧(令和5年3月現在)

【総合計】 79件 153,681,000

(うち豪雨枠)10件 13,089,000

1. 人口減少対策(地域づくり人材の育成)

【分野別小計】 4件 7,894,000

番号	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額	備考
1	熊本市	くまもと起業家ねっと	地域の担い手となる人材育成のためのイベント企画	新型コロナウイルス感染拡大の影響により低迷した地域経済を活性化する取組みとして、起業支援・人材育成を目的に地域住民同士の交流会やセミナーなどを企画・実施運営する。	2,000,000	第二次
2	山鹿市	「菊池川流域の恵み」体験協議会	日本遺産活用「菊池川流域活性化プロジェクト」	将来の地域づくりを担う人材を育成するため、子どもたちが郷土愛を育み地域の魅力を認識・発信できるように、ワークショップやセミナー等を実施する。	1,894,000	
3	山鹿市	ワイン用葡萄推進協議会	菊鹿ワインを支える葡萄栽培ボランティア育成事業	担い手不足が深刻化しているワイン用葡萄の生産者を支援する栽培ボランティアを育成するため、収穫体験等を実施する。	2,000,000	
4	阿蘇市	公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター	阿蘇地域観光地域リーダー育成講座	市町村の若手担当者や観光協会の担当者、地域おこし協力隊などを対象にマーケティングに関する基礎を学び、課題解決へのアプローチや商品づくりの考え方や、企画作成能力とプレゼンテーション力の向上を図る講座を開講する。	2,000,000	

2. 地域の宝さがし

【分野別小計】 11件 15,488,000

番号	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額	備考
1	熊本市	NPO法人熊本まちなみトラスト	地域遺産の発掘と顕彰	地域遺産の歴史的価値を検証するとともに、シンポジウム、展示会を通して県市民へ向けた情報発信を行うことにより、地域の活性化を図る。	1,612,000	
2	宇土市	太鼓芸能集団「細衣」	宇土雨乞い大太鼓の体験交流公演・魅力再発信事業	熊本県内小中学校・幼稚園・保育園へ出向き、様々な種類の太鼓を用いた宇土の雨乞い大太鼓体験事業を行う。また、学習教材動画を作成して市内の小中学校向けに配信し、宇土雨乞い大太鼓の魅力を発信する。	500,000	
3	宇土市	宇土雨乞い大太鼓保存会青年部	日本一の雨乞い大太鼓伝承事業	太鼓教室の開催、他の太鼓団体との合同練習、市内各地でのミニコンサート等を行い、コロナ禍により減少した地域文化の伝承機会の創出と魅力発信を行う。	913,000	
4	山鹿市	やまがアート実行委員会	やまがアートムーブ	廃校地区の地域活性化を図るため、地元輩出の芸術家、地元児童・生徒等が参加するアートイベント等を開催する。	2,000,000	
5	八代市	東陽日の出プロジェクト	生姜で温めよう！からだも心もホットな地域づくり	無農薬で栽培された生姜を使った加工品の販売を目指し、加工品の開発を行う。無農薬で栽培された生姜の機能成分を見える化し、最大のアピールポイントとするために、成分分析を行う。また、コロナ禍で喪失している地域住民間の交流の場を創出するため、地元の高齢者を講師としたワークショップも開催する。	383,000	第二次
6	氷川町	氷川ぎろっちょ	きれいな環境で、笑顔あふれるぎろっちょプロジェクト	新型コロナウイルス感染症の影響で、中心市街地が落ち込んでいる中、住民が主体的に、おもてなしと潤いの空間づくりを行うため、国道沿線店舗に定期的な清掃活動呼び掛け、協力店舗等には「ぎろっちょ石像」等を寄贈する。また、パンフレットの作成やSNS等により情報発信も併せて行う。	2,000,000	第二次
7	氷川町	HIKAWA CITY 倶楽部	氷川町の魅力を再発見！#氷川町をもっと広く知ってもらおう	新型コロナウイルス感染症の影響で、大々的なイベント等が開催できず人を呼び込むことができない中、住民が主体的に、町の魅力を情報発信するため、町づくりや空き家再生、農産物の6次化、情報発信などのプロフェッショナルを講師に迎えたワークショップ等を開催する。	824,000	第二次

8	相良村	相良村観光協会	川辺川の魅力発信コンテンツ発掘事業	豪雨災害及びコロナ禍で減少した相良村への誘客を増やし活性化を図ることを目的に、特産品であるお茶をコンテンツとした商品開発や勉強会、川辺川でのキャンペーン等を行いアンケート調査を実施する。	1,756,000	第二次
9	五木村	五木村農林水産物協議会	村びとから届く「豊かな山のおくりもの」五木村特産品魅力発信事業	特色ある地域産品の磨き上げや売上げ拡大のため、新規の販路開拓のための通販サイトのリニューアル、限定商品の企画販売等を行い、コロナ禍で減少した五木村の交流人口拡大を図る。	1,500,000	第二次
10	球磨村	Ko-nose Art実行委員会	Ko-nose Art Project	豪雨災害やコロナ禍で疲弊した地域の再生を目的に、アートや音楽の交流イベントの開催やICTを活用した球磨村の観光地の情報発信を行う。	2,000,000	第二次
11	天草市	栖本地区振興会	わたしたちの栖本町わがまち再発見事業	住民の地域への愛着や誇りの醸成を図り、持続可能な地域運営への第一歩とするため、「当たり前」の中に埋もれてしまう地域の魅力を再発見し、その魅力を再認識してもらうため地域住民と共に動画を制作し、YoutubeやSNS等を活用した情報発信を実施する。	2,000,000	

3. 起業の誘発

【分野別小計】 3件 7,167,000

番号	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額	備考
1	熊本市	一般社団法人 KIMOIRIDON	早川倉庫コミュニティ・ワーキングオフィス事業	早川倉庫に、地域の流動拠点となり、コロナ後も必要とされるコミュニティ・ワーキングオフィスを設立する。企業誘致及び学生へのレセプションの開催、Web情報サイトの制作を実施する。	4,947,000	第二次
2	御船町	御船町デュラム小麦生産者事業者協議会	「みふねの穂」産地化及び特産品化事業	販路開拓に向けた飲食店等へのヒアリング調査やキャンペーンの実施を通して、県産小麦「みふねの穂」の産地化、特産品化と農業生産者の所得向上を図る。	720,000	
4	球磨村	渡地域農業活性化協議会	氷温技術を活用した球磨村の特産品の開発	氷温貯蔵製法を用いて開発した商品を協議会が開発するWebサイトアンテナショップで販売し、地域の特産品の販路拡大及びPRを図る。	1,500,000	

4. 交流の促進

【分野別小計】 49件 107,065,000

番号	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額	備考
1	熊本市	快ビレッジコミュニティ	快ビレッジ オーガニックマルシェ開催事業	セルフケアをベースとした、心と体を健やかに過ごす知識と技術を共有する交流イベントの開催等を行う。	1,236,000	
2	宇土市	宇土市地域公共交通活性化協議会	コミュニティ交通10周年関連事業	コミュニティバス・ミニバスが運行開始10周年を迎えるのを機に、公共交通マップの増刷と各戸配布、ノベルティグッズの作成などを行い、コロナ禍で利用者が減少した公共交通に対する市民の意識啓発や利用促進、機会づくり等の需要創出に取り組む。	780,000	
3	宇城市	一般社団法人宇城市観光物産協会	住民参加型「花のまちづくり」実践事業「うきはな」	宇城市で生産される花きを使用して地域住民が観光地等を装飾し、住民参加型の「花のまちづくり」の実現と、コロナ禍によって減少した観光客数の増加を目指す。	1,582,000	
4	美里町	美里町	eスポーツでいい里づくり交流促進事業	eスポーツを活用した高齢者の交流機会の創出に関する取組みを通じて、他地域との交流促進を図るとともに、子供のプログラミング教育の充実に関する取組みを実施し、「eスポーツの聖地」を目指す。	2,214,000	
5	美里町	アタック・ザ・日本一実行委員会	「日本一の石段」観光PR、交流促進事業	「日本一の石段」が完成から33周年を迎えたことから、石段の公式キャラクターを用いたPRを展開し、石段の観光素材としての磨き上げと、コロナ禍により減少した交流人口拡大を目指す。	525,000	第二次
6	美里町	みどりかわ湖どんと祭り実行委員会	竹を活用した地域魅力アップ事業	美里町の地域資源である竹を使用し、子供が遊べる遊具や迷路を作成し、コロナ禍により減少した交流の場を提供する。また、遊具等に使用した竹は地域の伝統的祭りである「どんと祭り」のやぐらの一部として使用し、コロナ禍に対応した新しい祭りの形として実施する。	1,125,000	第二次

7	御船町	吉無田MTBフェスタ実行委員会	吉無田高原「マウンテンバイクの聖地化」推進事業	マウンテンバイクの国際大会開催を通じた地域のPRや、町民参加型の行事を行い、地域一体で吉無田高原の魅力向上を図る。	2,000,000	
8	山都町	清和文楽人形芝居保存会	伝承をはじめとする清和文楽再生展開事業	後継者育成のためのワークショップや技術向上のための研修を行うことにより、伝統芸能「清和文楽」の次世代への継承を図る。	2,000,000	
9	菊池市	きくち未来編集部	KIKUCHI CURRY FESTIVAL (菊池カレーフェス)	交流人口拡大及び市内回遊性・滞在時間の延伸を図るため、地域資源である農林畜産物を活用した食のイベント(カレーフェス)を実施する。	702,000	
10	菊池市	菊池市	菊池一族の歴史でつながる交流促進事業	南北朝や菊池一族の歴史でつながる自治体を結ぶ交流人口の拡大を図るため、タブレット等を活用したデジタルスタンプラリーや菊池一族をルーツに持つきくちさんサミットなどを実施する。	3,825,000	
11	菊池市	菊池渓谷を美しくする保護管理協議会	阿蘇くじゅう国立公園菊池渓谷ライトアップイベント事業	コロナ禍で激減した観光客数を回復させるため、菊池渓谷の紅葉の時期にLEDライト及び竹灯籠でライトアップし交流人口の拡大、観光客増を目指す。	1,499,000	第二次
12	菊池市	菊池を明るくしよう会	光のファンタジー菊池2022	コロナ禍で停滞した地域経済及び街の賑わいを取り戻すため、地域住民参加型のクリスマスイルミネーションイベントを実施し地域の活性化を図る。	879,000	第二次
13	荒尾市	荒尾市	“One team”で取り組む周遊観光促進事業	熊本県及び福岡県からの誘客を促進するため、観光PR企画と連動したモニターツアーの開催等を実施する。	7,500,000	
14	荒尾市	一般社団法人のあそびlabo	「のあそび」を通じた荒尾駅前活性化事業	コロナ禍でアウトドアへのニーズが高まる中、「のあそび」をテーマに定期的なイベントを開催し荒尾駅前の交流を生み出す。	1,911,000	
15	玉名市	玉名市	「古き良き日本の男 その人は、名優 笠智衆」交流促進事業	ドキュメンタリードラマ放映や、博物館での資料展示等により、郷土の偉人「名優 笠智衆」の功績を市内外に伝え、地域の郷土愛を育むとともに、郷土の偉人を核とした交流人口の拡大を図る。	10,000,000	
16	玉名市	KATARU Inc.	地域の魅力を通じたカタル場の創造	熊本の酒、食、器、農産物等をテーマにイベント等を行い、生産者や参加者等が互いに、人に触れて「カタル(語る・参加する)場」を創造していくことで、地域資源のPR、交流人口拡大を図る。	1,496,000	
17	山鹿市	さくら湯竣工150周年記念事業実行委員会	さくら湯竣工150周年記念事業	交流人口拡大を図るため、150年を迎えるさくら湯を核としたスタンプラリーやグルメコンテスト等を開催する。	7,710,000	
18	阿蘇市	ASO FIELDS RUNNING 実行委員会	古道の維持再生イベントの開催事業	新型コロナウイルスの収束後を見据え、トレイルランのコースにもなり得る阿蘇の古道を地域住民とランナーで整備する。また、整備した古道を活用したトレイルランイベントを実施する。	2,000,000	第二次
19	南小国町	南小国町観光協会	ポストコロナに於ける外国人観光客受け入れ環境整備事業	ポストコロナ期に於ける国際的な人の往来再開に向けた動きが進む本年度に於いて、改めて外国人観光客の受け入れ態勢を整え、来訪者の満足度向上を図る。また、それにより外国人観光客の宿泊施設以外での消費を促し、町内の観光消費額拡大に繋げる。【ICT活用】	3,000,000	第二次
20	高森町	高森町	たかもりマンガ魅力発信応援事業	県立高森高校マンガ関連学科スタート(令和5年4月予定)を見据え、エンタメ業界と連携し県内のみならず、日本全国及び世界に地域情報を発信するとともに、スクール見学や町内観光体験、海外漫画家等との交流促進を図る。	5,340,000	
21	高森町	一般社団法人高森観光推進機構	高森湧水トンネル公園のリニューアルに伴うプロモーション事業	新型コロナウイルスの影響で減少した観光客を呼び戻すため、高森湧水トンネル公園のリニューアルを広く周知し高森町への観光入込客数の増加を図るためにプロモーションを行う。	2,000,000	第二次

22	高森町	高森町	高森町エンタメチャレンジスクール事業	新型コロナウイルスの影響で全国から人を呼び込み交流することが難しくなったため、熊本県内の中高生等を対象に、096k熊本歌劇団による演劇、ダンス等のワークショップを行い、地域の将来を担うエンタメ人材の発掘・養成を目指す。	2,565,000	第二次
23	南阿蘇村	南阿蘇ITバレー協議会	産官学「IICA×南阿蘇村ITバレー×地域活性化事業」	専門学校イデアITカレッジ阿蘇（IICA）と南阿蘇ITバレー協議会と村の産官学協働により、 ①企業のワーケーションのモデルづくり、 ②若者のITリテラシーの向上、 ③村民、事業者のIT活用基盤整備 という地域の課題解決に取り組み、南阿蘇村全体の活性化を図る。【ICT活用】	2,250,000	
24	八代市	八代市	地域産業デジタル化促進事業	八代市のデジタル化を推進するため、本町アーケードの店主向けのデジタルセミナーを開催する。また、地場企業をサポートするため、八代市が参加している、「DX人材育成講座」に地場企業枠を設けるための事業を行う。その他、地域の課題をデジタルで解決するための相談窓口を設置する。	4,265,000	
26	八代市	八代市	日本山岳遺産（五家荘）を活用したスポーツツーリズム	五家荘地域において、紅葉シーズン以外の入り込み客数を増やすため、1泊2日のトレッキングツアーを開催する。併せてSNSでの情報発信や登山専門誌に掲載することにより、五家荘の魅力をさらに広める。	3,335,000	
25	八代市	八代商工会議所	安心なまちやつしろプロジェクト	地域の様々な業種の店舗に対し、「八代版感染防止対策チェックリスト」に基づく新型コロナウイルス感染症対策を推進し、八代地域全体が新型コロナ対策に取り組む「安心なまち」として認識してもらうことで、地域を訪れてもらう人々へ安心感を与え、交流人口の拡大につなげる。【ICT活用】	1,775,000	
27	八代市	東陽まちづくり協議会	東陽町冬季交流促進事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域の賑わいが喪失している東陽町において、地域コミュニティの拠点である道の駅東陽において、冬季の誘客を図るため、イルミネーションを実施する。	755,000	第二次
28	八代市	八代城築城400年実行委員会	八代城築城400年祭り	新型コロナウイルス感染症の影響で喪失した地域の賑わいを創出するため、八代地域のシンボルである八代城が、2022年に築城400年を迎えることを祝う「八代城築城400年まつり」を開催する。	2,000,000	第二次
29	氷川町	一般社団法人ひかわツーリズムクラブ	目指せ！次世代になが魅力ある故郷づくり	新型コロナウイルス感染症の影響で、休校やオンライン授業への移行、さらには地域イベントの中止等で、子供達が地域について知る機会が失われている中、ワークショップやチャレンジショップ、マルシェの開催などの活動を通して、地元の小中学生が地元住民と交流できる場を創出することで将来的なU・Iターンによる移住増加を促進する。	810,000	第二次
30	芦北町	芦北町	芦北町観光PR等促進事業	交流人口拡大を図るため、観光うたせ船と町内飲食店の豪華料理をセットにした旅行商品を販売する。また、観光うたせ船や町内飲食店、物産館などをめぐるスタンプラリー等を実施する。	1,740,000	
31	芦北町	芦北町	トップアスリート合宿（空手道競技）誘致事業	コロナ禍及び豪雨災害により沈滞化したスポーツ意識の高揚を図り、競技力向上と今後の合宿誘致の恒常化を図り地域活性化につなげるため空手道競技が盛んな芦北町に空手道ナショナルチームの合宿誘致を行う。	1,500,000	
32	芦北町	芦北町観光協会	観光による賑わいづくり・観光情報発信事業	豪雨被害及び新型コロナウイルスの感染拡大により衰退した当地域の観光を取り戻すための呼び水として「芦北町観光祭り（仮称）」を実施。また、SNS等での情報発信等により、町内への誘客・周遊を促し、観光客の滞在時間の延長を図りながら地域経済の底上げを目指す。	1,043,000	第二次

33	人吉市	人吉スカイランタン実行委員会	“復興人吉”スカイランタン事業	地域経済の停滞を回復するため、球磨川周辺を会場に復興の道標としてスカイランタンやイルミネーションを実施し宿泊観光客の誘致に繋げる。	2,000,000	
34	人吉市	一般社団法人青井の杜外苑街づくり協会	中心市街地観光体験拠点づくり事業	コロナ禍及び豪雨災害により停滞した交流人口の拡大を図るため、人吉中心部の施設で煎餅等の食の体験モニターツアー等を実施し、人吉の町歩きの魅力を高める。	2,000,000	第二次
35	多良木町	よかよかスマイルクラブ	様々な運動交流による被災者と地域住民との交流支援	令和2年7月豪雨やコロナ禍による運動不足解消及びストレス緩和を図るため、体操を主軸としたコミュニケーションの場の提供及び健康づくりのためのスポーツイベント等を実施する。	570,000	
36	多良木町	たらぎビジネスデザイン協議会	Taragi Business Design～丘のリトリート～	槻木地区の交流人口拡大のため、妙見野自然の森展望公園においてキャンプ及び地域農産物を使った料理体験等を実施し、地域経済の回復を図る。	625,000	
37	五木村	五木の祭り実行委員会	五木の夏祭り	五木村の祭りで特産・加工品の販売や体験型イベントを実施し、五木村の魅力を発信するとともに、来場者との交流の場を提供することで、コロナ禍で減少した五木村への交流人口の促進を図る。	750,000	第二次
38	球磨村	一般社団法人くまむら山村活性化協会	防災教育と環境教育のコンテンツ充実によるイベント・教育旅行の誘致プロジェクト	コロナ禍及び豪雨災害により停滞した球磨村の交流人口拡大のため、人気が高いラフティングに地域資源である集落めぐりを合体させた企画を実施する。	1,875,000	第二次
39	球磨村	一般社団法人くまむら山村活性化協会	「特産品のお色直し」プロジェクト事業	コロナ禍及び豪雨災害で停滞した球磨村の観光復興のため、農産物加工グループから受託販売している商品のパッケージ・表示ラベルの作り変え等による販売促進を図り球磨村のPRに繋げる。	622,000	第二次
40	球磨村	田舎の体験交流館さんがうら運営委員会	輝けふるさと、球磨村の農村・自然体験交流事業	コロナ禍及び豪雨災害により停滞した球磨村の交流人口拡大を図るため、農村の自然等を活用した小学生向けの宿泊型・日帰り型の体験企画を実施する。	1,462,000	第二次
41	あさぎり町	一般社団法人食・農・人総合研究所リュウキンカの郷	“mottainai”をテーマにした地域の食資源の活用	コロナ禍及び豪雨災害により停滞した交流人口の拡大を図るため、醤油、味噌などの発酵食品を活用したレシピ開発や農家民泊でのモニター検証及び、料理教室や販売会等を実施する。	1,376,000	第二次
42	天草市	一般社団法人アコウプロジェクト	御所浦を日本で一番移住しやすい離島に！	移住促進に向け、空き家の利活用を図るためのVR内見システムの構築及び空き家オーナー向け勉強会、移住体験ツアー等を開催する。【ICT活用】	1,230,000	
43	天草市	天草市	あまくさライフプロモーション事業	子育て世代をターゲットに、テレワークを活用する「保育園留学」の実施及びオンラインイベントを実施する。	3,135,000	
44	天草市	高浜ブドウ会	天草高浜ぶどうを活用した交流の促進	天草市天草町高浜地区において、高浜ブドウを活用した交流イベントの企画、運営等の活動を行い、高浜ブドウの普及を通じて高浜地区の地域づくりを行う。	661,000	
45	天草市	NPO法人イーモビネット	「うみらく」サービスの利活用による離島・御所浦の交流促進事業	コロナ禍により縮小した移動・交流の促進や新たな生活様式につながるツアーやイベント等を、うみらくサービス（海上タクシー夜間のりあい便や水俣シェアリングカーなど）と組み合わせて企画・実施する。【ICT活用】	3,000,000	第二次
46	天草市	天草教育旅行受入協議会	天草版ESD対応型教育旅行推進事業	コロナ禍により激減した教育旅行の受入れによる人的交流の促進を図るため、令和3年度完成したガイドブックをもとに営業活動、環境学習、ガイド育成研修を実施する。	1,125,000	第二次

47	天草市	天草宝島物産公社	第二瀬戸大橋開通を契機とした交流活性化事業	第二瀬戸大橋や白亜紀資料館をはじめとする、R4～6年度に相次いで完成する観光インフラの開業効果を最大化するため、天草市や、天草宝島観光協会等と連携し、それらをフックとした各種キャンペーンやPRイベントを展開し、コロナ禍によって減少した交流人口の回復、拡大を図る。	1,050,000	第二次
48	苓北町	苓北町	短期就労及び観光型の移住体験事業	苓北町の「全国に誇るべき農林水産品」と、「豊富な資源や自然を活かした観光業」を活かし、都市部（首都圏・関西圏・福岡市・熊本市）の20～40代若年層世代をターゲットに「短期就労及び観光型」の移住体験事業を実施する。	2,250,000	
49	苓北町	苓北町	郷土の風土を生かした地域内連携・交流人口拡大促進事業	観光商品「れいほくの朝ごはん」の企画・造成及び情報発信や宿泊施設「リピートカード」事業を行う。	1,972,000	

5. 豪雨枠

【分野別小計】 10件 13,089,000

番号	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額	備考
1	南小国町	黒川温泉観光協会	温泉街回遊強化と新生入湯手形の認知度向上と販売促進	令和4年6月に入湯手形がリニューアル。その手形の販売促進を行うとともに、新生入湯手形と他商品を組み合わせることで販路拡大を図る。また、令和3年度事業に実施した食のブランディング事業を引き継ぎ、黒川温泉美食の旅として、食のキャンペーンを実施する。これらの事業を実施することで、豪雨災害からの復旧・復興をアピールする。	2,000,000	
2	南小国町	南小国町	地域との新たな関わり方に出会う「ワーキングバケーション」事業	コロナ禍による生活スタイルや就労形態の変化に伴い、生活や働く場として、都市部ではなく地方での暮らしに目を向けるようになってきたことを背景に、町内に中長期的に滞在し、まちの暮らしや文化を体感してもらうプログラムを実施する。プログラムでは、体験活動はもちろんのことながら、併せて、参加者自身が、地域の魅力を知るワークショップなどを行い、令和2年7月豪雨の影響により観光客や担い手が不足している南小国町への移住希望者の確保や、関係人口拡大等に結び付ける。	1,047,000	
3	八代市	八代観光物産研究会	さかもと残す繋ぐプロジェクト パートⅢ	令和2年7月豪雨で被災した八代市坂本町の地域資源を町外へ伝えるため、坂本町と他の八代地域が一緒になって、地域資源の洗い出しを行うワークショップを開催したり、他県の事例を視察に行くことなどを通して、地域住民が自ら、新しい生活様式に対応した地域の宝の継承や情報発信方法を考え、実行に移していく。	1,727,000	
4	八代市	motto sakamoto	八代市坂本町における自然・人を感じるツアー モデルコース事業	令和2年7月豪雨災害で被災した坂本町において、被災地の住民の感情に配慮しながら、被害を受けた坂本町を訪れ、その魅力に触れるツアーを実施することで、復興に向けて取り組む坂本町を応援してくれる関係人口の増加に繋げる。	572,000	
5	八代市	肥薩線again	肥薩線復興に向けての地域資源の調査検討、球磨川第一橋梁の歴史的資産としての保存活動	令和2年7月豪雨により被災した肥薩線の魅力を幅広く多くの方に知ってもらうため、写真展及び肥薩線の歴史に関する講演会、肥薩線及び球磨川流域における地域資源の洗い出しなどを行うワークショップを開催する。	1,205,000	
6	芦北町	芦北水俣広域地域団体やまびこ	eスポーツ等を活用した賑わいづくり	豪雨被害により衰退した地域の賑わいを創出するため、ネットで他地域団体等とつないだeスポーツイベントを、年4回程度実施する。相手先の会場にオンラインで地域情報の発信や地域特産品の販売を行う。	1,740,000	
7	津奈木町	津奈木町	進化版つなぎスローフードを基軸とした、食による地域復興事業	食（スローフード）をテーマにした地域復興モデルを創出するため、ウィズコロナ時代にふさわしいメニュー造成、商品開発及びイベント開催を行う。	1,650,000	

8	津奈木町	フットパス津奈木	フットパスによる地域間交流促進事業	フットパスを通じて、地域の魅力を町内外の人々と共に再発見・発信をするとともに、町外団体と連携することで更なる取組みの推進を行う。	666,000	
9	人吉市	モゾカタウン会	復旧から復興へ！頑張る商店街の魅力向上事業	豪雨災害等により停滞した被災商店の再開支援のため、食べ歩きスタンプラリーやフォトコンテストを実施する。	1,980,000	
10	あさぎり町	NPO法人KUMAKOI六調子振興会	KUMAKOI祭り2022頑張ろうひとよしくま	豪雨災害等からの復興に向けて、あさぎり駅や湯前駅等のくま川鉄道の駅を会場にKUMAKOI六調子の演舞を行うイベントを開催する。	502,000	

6. その他の取組み

【分野別小計】 2件 2,978,000

番号	市町村名	団体名	事業名	事業概要	交付決定額	備考
1	大津町	大津町	夢と希望がかなうまちづくり事業	各エリアの特性を踏まえた、まちづくりを行うため、地場産業と誘致企業が融合したまちづくりを行うモデルエリアを定め、産業の活性化と誘致企業従業員、地域住民によるまちづくりを進める。	2,000,000	
2	水俣市	水俣市	水俣市ハゼ振興事業	水俣市はハゼ（櫛）の日本有数の産地であるが、高齢化等により年々生産量が減少していることから、これらの課題を解決するとともに、ハゼについての市内外での認知度向上を目指し、体験会や講習会等を実施する。	978,000	

※備考の欄に「第二次」と表示しているものは、「令和4年度(2022年度)第二次地域づくり夢チャレンジ推進補助金」により、交付決定をしたものです。